



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年1月29日

上場取引所 東名

上場会社名 株式会社 タカキタ

コード番号 6325 URL <http://www.takakita-net.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松本 充生

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 沖 篤義

TEL 0595-63-3111

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (個人投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	5,338	15.5	630	39.7	665	37.2	462	42.3
27年3月期第3四半期	4,622	△6.9	451	△28.9	485	△26.3	324	△20.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	40.09	—
27年3月期第3四半期	28.18	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
28年3月期第3四半期	7,606	63.2	4,807	63.2	4,807	63.2	417.02	63.2
27年3月期	6,710	67.4	4,524	67.4	4,524	67.4	392.48	67.4

(参考)自己資本 28年3月期第3四半期 4,807百万円 27年3月期 4,524百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	2.00	—	5.00	7.00
28年3月期	—	2.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	5.00	7.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
通期	6,470	9.5	619	28.2	659	26.0	458	33.2	39.73	39.73

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	14,000,000 株	27年3月期	14,000,000 株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	2,470,937 株	27年3月期	2,470,885 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	11,529,096 株	27年3月期3Q	11,529,115 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府・日銀による各種政策の効果もあり、企業の収益や雇用情勢に改善の傾向が続いているものの、原油価格の下落やアメリカの金融政策の正常化が進むなか、中国を始めとするアジア新興国等の景気が下振れし、依然として先行きに対して不透明な状況で推移しております。

このような情勢のもと、農業機械事業におきましては、国内の農業従事者の高齢化や後継者不足による農家戸数の減少といった構造的な問題、また米価下落に伴う水田市場の機械導入減少の影響や中国市場における前年の機械導入の反動が懸念されましたものの、畜産経営の収益性向上や畜産の生産基盤の維持と国産畜産物の安定供給を目的とした国の「畜産収益力向上緊急支援事業」の後押しにより、高品質な国産飼料増産に対応し、食料自給率向上に貢献する細断型ホールクローブ収穫機、汎用型飼料収穫機等や低コスト循環型農業に対応したマニアスプレッダシリーズ等の土づくり作業機が堅調に推移しました結果、売上高は前年同期比6億9百万円増加し、47億96百万円（前年同期比14.6%増）となりました。

また、軸受事業におきましては、風力発電用軸受等の受注が回復基調にあるなか、先端設備導入による生産能力の向上等が売上に寄与しました結果、売上高は前年同期比1億5百万円増加し5億41百万円（前年同期比24.3%増）となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は前年同期比7億15百万円増加し53億38百万円（前年同期比15.5%増）となりました。

利益面におきましては、新規設備導入に伴う減価償却費の増加等の影響で売上原価率が悪化したものの、売上高が増加しました結果、営業利益は前年同期比1億78百万円増加し6億30百万円（前年同期比39.7%増）、経常利益は前年同期比1億80百万円増加し6億65百万円（前年同期比37.2%増）、そして四半期純利益は前年同期比1億37百万円増加し4億62百万円（前年同期比42.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ8億96百万円増加し、76億6百万円となりました。これは主に電子記録債権が7億28百万円、未収入金が4億38百万円それぞれ増加し、商品及び製品が1億54百万円、投資有価証券が1億42百万円それぞれ減少したことによるものであります。

当第3四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べ6億13百万円増加し、27億98百万円となりました。これは主に短期借入金が4億24百万円、支払手形及び買掛金が3億14百万円それぞれ増加し、流動負債のその他に含まれる設備手形が2億8百万円減少したことによるものであります。

当第3四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べ2億82百万円増加し、48億7百万円となりました。これは主に利益剰余金が3億81百万円増加し、その他有価証券評価差額金が99百万円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、平成27年5月8日に発表いたしました通期の業績予想の数値を変更しております。詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	260,855	249,097
受取手形及び売掛金	1,087,447	1,121,408
電子記録債権	434,694	1,163,352
商品及び製品	809,209	655,018
仕掛品	107,317	166,207
原材料及び貯蔵品	199,088	300,235
未収入金	510,345	948,668
未収還付法人税等	7,800	-
その他	85,814	61,299
流動資産合計	3,502,572	4,665,287
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	576,348	575,867
機械及び装置(純額)	630,677	495,250
土地	566,847	573,594
その他(純額)	115,655	88,688
有形固定資産合計	1,889,529	1,733,401
無形固定資産		
投資その他の資産	88,154	78,617
投資有価証券	1,027,989	885,109
その他	202,119	243,976
貸倒引当金	△237	△237
投資その他の資産合計	1,229,871	1,128,849
固定資産合計	3,207,554	2,940,868
資産合計	6,710,127	7,606,156
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	531,913	846,323
短期借入金	458,260	882,900
未払法人税等	-	140,916
賞与引当金	109,274	35,667
その他	514,358	384,181
流動負債合計	1,613,807	2,289,989
固定負債		
長期借入金	16,675	-
退職給付引当金	535,924	489,548
役員退職慰労引当金	7,690	7,690
その他	11,124	11,088
固定負債合計	571,413	508,327
負債合計	2,185,220	2,798,316

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,350,000	1,350,000
資本剰余金	825,877	825,877
利益剰余金	2,567,909	2,949,455
自己株式	△617,532	△617,557
株主資本合計	4,126,254	4,507,775
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	400,185	300,337
繰延ヘッジ損益	△1,533	△272
評価・換算差額等合計	398,652	300,064
純資産合計	4,524,906	4,807,839
負債純資産合計	6,710,127	7,606,156

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	4,622,662	5,338,442
売上原価	3,102,641	3,613,153
売上総利益	1,520,020	1,725,289
販売費及び一般管理費	1,068,942	1,095,252
営業利益	451,078	630,037
営業外収益		
受取利息	236	194
受取配当金	18,680	18,998
不動産賃貸料	19,535	19,982
その他	5,568	4,730
営業外収益合計	44,020	43,905
営業外費用		
支払利息	2,602	2,051
不動産賃貸原価	3,246	3,271
売上割引	3,078	2,458
その他	1,017	318
営業外費用合計	9,944	8,099
経常利益	485,154	665,843
特別利益		
固定資産売却益	3,642	-
補助金収入	-	156,458
特別利益合計	3,642	156,458
特別損失		
固定資産売却損	405	-
固定資産廃棄損	61	368
固定資産除却損	807	-
固定資産圧縮損	-	111,643
減損損失	-	9,873
特別損失合計	1,274	121,886
税引前四半期純利益	487,522	700,414
法人税、住民税及び事業税	96,251	199,350
法人税等調整額	66,344	38,814
法人税等合計	162,595	238,164
四半期純利益	324,927	462,249

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。